

水辺の自然再生共同シンポジウム開催要領

テーマ 「ゆたかな自然を次世代へ 希少魚復元と外来種対策」

趣 旨

私たちの身近な水辺で、河川改修、農薬使用、ほ場整備、外来魚や移植魚の侵入などにより、これまで親しんできた魚たちが絶滅の危機に陥っています。特にタナゴ類はそのほとんどが危機的な状態にあり地域ぐるみで持続可能な取り組みが必要とされています。また、侵略的外来種の中でもアメリカザリガニは影響が深刻であるにも関わらず対策が遅れており、生態研究と駆除技術の開発が急務となっています。

第1部では、豊かな自然を次世代へ引き継ぐため、地域ぐるみで取り組むタナゴ類保全の活動を中心に報告していただきます。第2部では豊かな自然を守る活動に必要な情報を共有するため、アメリカザリガニ研究の第一人者にその影響と対策を中心に再新知見を発表していただきます。さらに総合討論で地域との連携や外来種対策の方向性について広範囲に意見を求めたいと考えます。

是非、ご参集の上、情報および意見交換に加わっていただければ幸いです

日 時 2014年11月15日(土) 10:00~17:30

会 場 東京環境工科専門学校 教室(2階)
〒130-0022 東京都墨田区江東橋3-3-7 (最寄りの駅: JR 錦糸町)

主 催 NPO 法人シナイモツゴ郷の会、旧品井沼周辺ため池群自然再生協議会
全国ブラックバス防除市民ネットワーク、ナマズのがっこう

後 援 (調整中): 大崎市、大崎市教育委員会、JA みどりの
公益財団法人大阪コミュニティ財団(東洋ゴムグループ環境保護基金)

会 場 東京環境工科専門学校 教室(2階)
〒130-0022 東京都墨田区江東橋3-3-7 (最寄りの駅: JR 錦糸町)

展 示 活動写真ポスター、出版書籍など

情報交換会

日時: 11月15日 18:30~20:30

会場: おだいどこ はなれ 錦糸町店、会費 3,500円

申し込み期限: 11月7日(金) 会場の関係で先着50名、早めに下記事務局へ申し込んでください。

事務局 NPO 法人シナイモツゴ郷の会 (シンポジウム企画責任団体)

実行委員長: 高橋清孝 事務局長: 浅野功

申し込み・問い合わせ先 MAIL yy0910*ktj.biglobe.ne.jp TEL 090-4043-3692

別添情報① シンポジウム会場へのアクセス

会場 東京環境工科専門学校 教室（2階）
住所 〒130-0022 東京都墨田区江東橋3-3-7
アクセス 最寄りの駅：JR 錦糸町

別添情報② 情報交換会

別紙 参加申込書で事務局へメールで事前に申し込んでください。

日時 2011年11月15日（土）18：30～20：30

会費 3,500円

申込先 NPO 法人シナイモツゴ郷の会事務局

MAIL yy0910*ktj.biglobe.ne.jp (発信時に*を@に書き換えてください)

申込期限 平成25年11月7日（金）先着50名



参加申込用紙

参加者氏名			
連絡先	郵便番号 〒		
	住 所		
	電 話 番 号		
	E メール		
所 属			
情報交換会の参加 (会費 3,500円)		1. 参加します	2. 参加しない